

現代は、祖父母世代が子育てをした時代とは、育児環境も育児技術も大きく変わりました。

そこで今回は**孫育て～幼児編～**を紹介します。

★オムツはいつかは取れるもの★

最近では2歳過ぎてからオムツをはずし始める場合が多いようです。3歳近くになると、親も焦ってくるので、そんなときに「大丈夫、いつかは必ずとれるのだから」と声をかけてあげましょう。

★言葉が遅いんじゃない？と言わない★

言葉の発達は、個人差が大きく、1歳ころから少しずつ単語を話す子もいるし、3歳近くまで言葉を全部頭にしまっておいて、突然一気に話し始める子もいます。子どもが話す・話さないに関わらず大人がいっぱい語りかけてあげましょう。

★きちんと叱りましょう★

危険を伴うことをしたときは、毅然とした態度できっぱり「いけません」といしましょう。いつも優しい祖父母とは違う表情や声のトーンで、これはダメなことなんだな、とわかっていきます。

★必ずチャイルドシートに乗せる★

6歳未満の幼児のチャイルドシート着用が法律で義務づけられています。祖父母の車に乗せるときももちろんです。孫に何かあったら、一生悔やんでも悔やみきれません。

心がけよう！！
**早寝
早起き
朝ごはん**

★応援したい～仕事と子育ての両立～★

親が「子どもを預けて働く」という選択をしたら、それを応援してあげてください。どんなことを手伝ってほしいかを聞いてみましょう。ただ、全部引き受けるのは大変。「困ったときはいつでも遠慮しないで言ってね」という手助けのほうが長続きます。

